

今、
変える、

関西

Ministry of Economy,
Trade and Industry

RECRUITING 2024

近畿経済産業局採用案内



経済産業省
近畿経済産業局

CONTENTS

01 | Organization

- ・近畿経済産業局のミッション・バリュー
- ・産業保安監督部のミッション
- ・組織図

02 | About Us

- ・各部紹介
- ・職員の日／一週間
- ・キャリアステップ
- ・WLB

03 | Question

- ・よくあるQ&A
 - ・若手職員へのアンケート調査
 - ・プライベート
 - ・入局希望者へのメッセージ
-

近畿経済産業局のミッション・バリュー

- Mission (Doing) -

関西から、日本の未来を創るその一歩を一緒に踏み出すために、
誠実に寄り添い、懸命に考え、共に汗をかく

- Value (Attitude) -

- 心 (姿勢) -

傾聴を起点に、本質を追い求めます

- 技 (思考) -

未来志向で、学び続けます

- 体 (行動) -

行動し、つなげます

近畿経済産業局とは・・・

近畿地区2府5県（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）を管轄している経済産業省の地方支分部局です。

当局は、各関係機関と密に連携を取りながら、近畿経済の発展を目的として、成長分野の推進や関西の魅力発信・地域経済の活性化等の産業振興から、消費者保護・下請取引の適正化・エネルギー対策まで幅広く取り組んでいます。

産業保安監督部のミッション

～国民の安全の確保と環境保全のために～

規制と産業振興の両面から技術の進歩や社会の変化に対応し、
公平・中立かつ現場感を持った信頼される組織として
将来にわたって国民の安全を創り出す。

～4つの行動規範～

－強い使命－

－科学的・合理的な判断－

－業務執行の透明性－

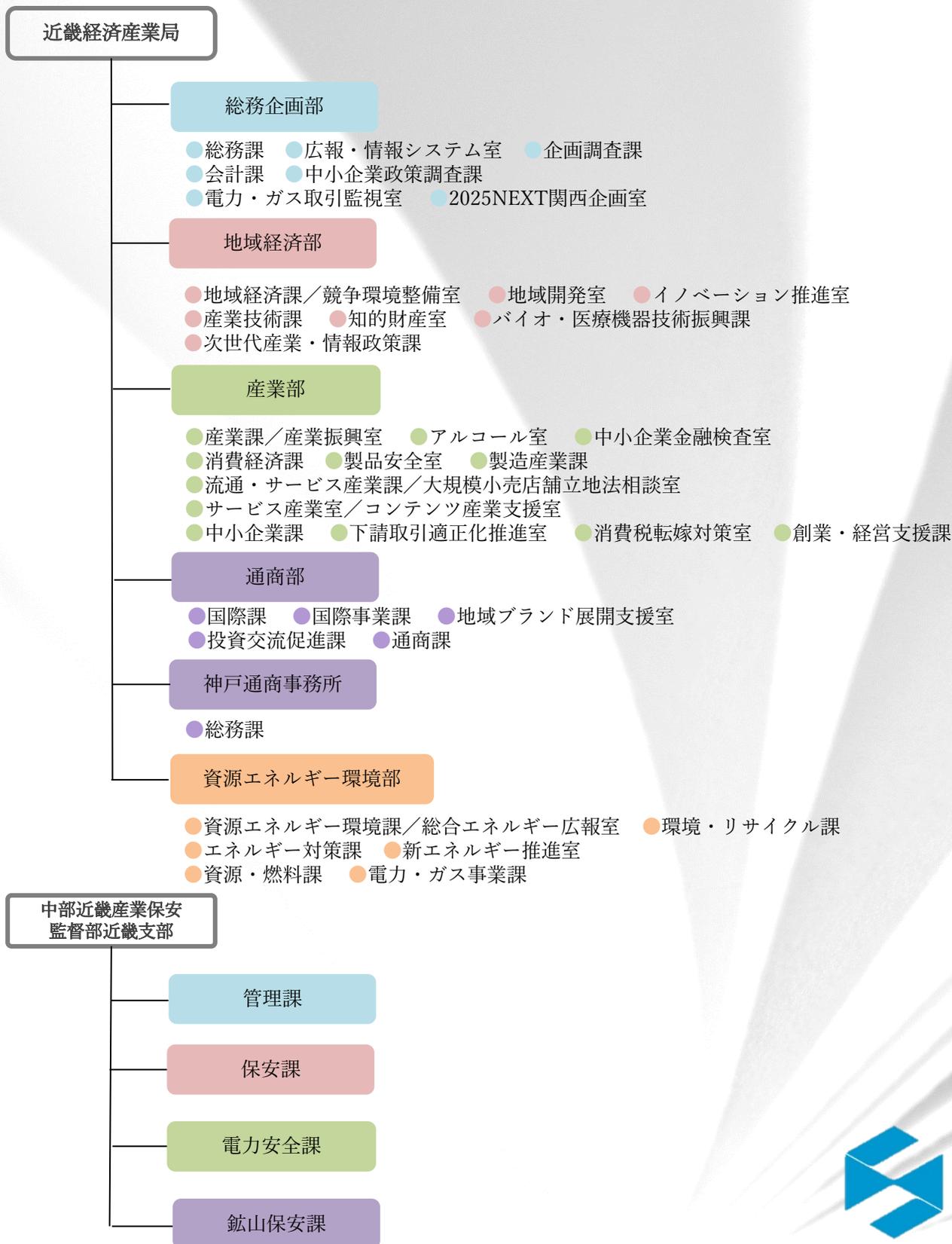
－中立性・公平性－

中部近畿産業保安監督部近畿支部とは・・・

近畿地区2府5県（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）を管轄している経済産業省の地方支分部局です。

産業保安分野（電力、都市ガス、液化石油ガス、高圧ガス、火薬類、鉱山等）の事業者に対する立入検査等を実施し、自主保安を促進するなど、効率的かつ実効性のある産業保安を推進しています。また、鉱害（公害）防止事業への支援を通じて、環境の保全を図ることにより、国民の安全の確保に努めています。

近畿経済産業局・中部近畿産業保安監督部近畿支部 組織図



Organization





令和4年度採用
総務課 事務官

組織全体の管理・総合窓口



総務課の業務

総務課は組織全体の総合窓口であり、局の所掌事務に関する総合調整を担っています。人事・防災・行政文書管理等、主にバックオフィス業務を行います。また、総務課は本省と連絡をとり情報共有したり、幹部が出席する会議の運営など局の調整役を担っています。さらには、局の総合窓口の役割を総務課は担っているため、来客や電話での問合せがあります。

総務課の特徴・雰囲気

特徴としては、局内外からの問合せが多く、様々な部署と関わることで、局への理解が深まります。また、総務課内には総括班・人事班・研修班・秘書班の4つの班があり、比較的大きな課になります。雰囲気は、来客があることや電話での問い合わせが多いため、毎日賑やかで和気藹々としています。

総務企画部について

総務企画部は局の中核として他部を全面的に支える非常にやりがいを感じることができる部署です。総務企画部内の部署の特徴的な取組としては、関西の様々な特色を備えた企業に訪問をして記事にする KIZASHI の作成があります。

また、中核として様々な部署と関わることで、局内での人脈を大幅に広げることができます。

今、仕事で頑張っていること

私は行政文書管理や防災業務を主に担当しています。文書に係る事務や問合せ対応を通して、局内の適正文書管理に努めています。また、防災業務では職員の防災意識を高めるため、防災訓練の実施やマニュアルの整備などに取り組んでいます。自分のした仕事で感謝の言葉をいただいた際には、すごくやりがいを感じます。

知的財産を活用し中小企業の成長を支援

知的財産室の業務

知的財産室では、様々な事業を通して、関西の中小企業への伴走支援やセミナーによる啓発活動を行っています。

主な事業のひとつである、「知財ビジネスマッチング」では、大企業等が持つシーズを中小企業に対して発信・活用提案を実施することで、知的財産の創出・活用を促進し、稼ぐ力を向上させることを目的としています。また、「デザイン経営の推進支援事業」では、デザイン経営の手法を用いて、中小企業・地域の課題解決を図る支援事業を実施しています。その他にも、当室では多くの事業に取り組んでいます。

知財室の特徴・雰囲気

企業訪問や会議、セミナーへの出席のため、出張や外勤が多く、他課室と比べても比較的にアクティブなところだと思います。また、テレワークでも働きやすい環境が整っており、通勤時間の長い私も助かっています。

今、仕事で頑張っていること

私は主に室内全体の総括業務やデザイン経営事業を担当しています。

1年目であっても、経営者や知財専門家、支援事業者の方々と頻りにやりとりするため、自分で考えて行動することが求められます。良い意味で背伸びができ、積極的に行動できる環境にやりがいを感じています。



地域経済部について

地域経済部では、関西の特徴を活かした次世代産業の創出や地域を牽引する企業の支援を行っています。そのため、企業や他機関等、外部の方々との交流が盛んで、外に出る機会も多い部署です。

若手職員の数も多く、気軽に相談し合える雰囲気の中で日々業務を行っています。

令和4年度採用
産業課／産業振興室 事務官

今を輝く産業を未来に！



産業部について

中小企業支援、創業・ベンチャー企業支援、機械産業や製造業の振興、地域商業の活性化支援など、地域経済の活性化に向けた取り組み等を行っています。産業部は、問い合わせや来客が多いこともあり、日々活発に議論がされており、賑やかな雰囲気です。外部向けの説明会に若手職員が一人で登壇するなど、係員クラスでも大きな仕事を任せていただく機会が多いため、成長しやすい環境だと感じています。

産業課/産業振興室の業務

当課では、工場立地・工業用水に関する業務、商工会議所関連業務、競輪・オートレースに関する業務等、多岐に亘る業務を行っています。業務の幅が広いため、1年目ながら様々な経験をさせていただいています。

産業課/産業振興室の特徴・雰囲気

当課は、自治体や事業者との連絡・調整業務が多くあります。特に自治体のご担当者との関わりは多く、実務を行っている自治体の方から直接お話を聞くことができる点が魅力だと感じています。

雰囲気としては、業務内容や進捗状況を常に課内で共有しており、普段から頻繁に声をかけていただいているので、小さなことでも気軽に相談できる環境です。そのため、不安なく業務に取り組むことができます。

今、仕事で頑張っていること

・全国みどりの工場大賞

工場緑化に関する表彰制度を担当しました。推薦書類の確認や表彰式のセッティングなど、大変な手続きも多くありましたが、上司にサポートいただきながらも、無事全ての手続きを終えたときは、達成感を得ることができました。

・問い合わせ対応

工場立地法、工業用水法、工業用水道事業法といった、担当業務にかかる各種法律の問い合わせ対応を行っています。専門知識を要することもあるため、日々上司に相談しながら業務に取り組んでいます。問い合わせ対応を通じて、知識や経験を高めることができます。



令和4年度採用
国際課 事務官

ネットワークを活用し、海外との架け橋へ

国際課の業務

国際課では、主に国際関連業務とSDGs関連業務の2つを行っています。1つ目の国際関連業務では、海外出張の手続き、総領事館や海外経済機関との交流（当局への訪問やイベント出席）の際の調整を行っています。関西の強みをアピールするための情報交換会やツアーも開催しています。2つ目のSDGs関連業務では、JICA 関西、関西広域連合と共同で「関西SDGsプラットフォーム」の運営管理を行い、イベント開催やメルマガ・HPでの情報発信を通じて、中小企業へのSDGsの普及・啓発や、新事業の創出を支援しています。

国際課の特徴・雰囲気

当課は、企業よりも領事館をはじめとした海外機関や外部機関とのやりとりが多いことが特徴です。課内の雰囲気はとても明るく、時には雑談も交えながら楽しく仕事ができます。外勤はあまり多くありませんが、テレワークを取得しやすく、残業も少ないため、プライベートと両立できる点が気に入っています。

今、仕事で頑張っていること

イベント出席やセミナー開催を通じて、海外の経済状況やSDGsに対する理解を深めることを頑張っています。大きなイベントの調整を任せて頂いた際には、手続きの多さに苦しみながらも、「外交」が実際にビジネスに繋がっていく様子を身近に実感することができ、やりがいを感じました。



通商部について

通商部では、対日投資やインバウンド支援といった「海外からの仕事」や海外展開支援等の「海外への仕事」があります。今後絶対に必要となる海外市場に目を向けて、様々な機関と連携をしながら大きな仕事ができる部署です。



令和4年度採用
電力・ガス事業課 事務官

生活に不可欠な電力・ガスのインフラを支える



電力・ガス事業課の業務

電力・ガス事業課では、主に2つの業務を行っています。

1つ目は、電力・ガス事業者への審査・相談対応です。私たちの生活には、「電気」や「ガス」が必要不可欠です。国民のライフラインであるインフラが安定的に供給されるよう、電力・ガス事業者に対して、法に基づく審査を行います。

2つ目は、電源立地地域振興・補助金業務です。関西の電力を担う原子力発電立地地域の、持続可能な地域への発展を支援する地域振興業務や、「再生可能エネルギー」の普及促進に努める地域への補助金業務を行います。

電力・ガス事業課の特徴・雰囲気

当課を含め、局全体でテレワークや年休制度等の福利厚生が充実しているので、とても働きやすいです。私自身、週に1回程度テレワークを行っており、柔軟に仕事を進めることができます。

また、ベテランの方から若手職員まで年代は幅広く、アットホームな雰囲気が特徴です。

今、仕事で頑張っていること

主に電気事業者への届出審査や、補助金執行・企画振興業務を行っています。

1年目でも担当業務を持つため、法律や専門的知識等について日々勉強することが必要ですが、事業者や自治体の方から感謝の言葉を頂いた時には、とても大きなやりがいを感じています。

資源エネルギー環境部について

「再エネ」や「カーボンニュートラル」等がトレンドな中、様々な業務を通して最先端の技術に触れることができ、事務官・技官関係なくエネルギー施策に取り組んでいます。

法執行の側面も多いですが、自治体への出張で執務室外に出る機会も多く、刺激的な日々を送っています。



令和4年度採用
電力安全課 技官

インフラの保安で国民生活を守る

電力安全課の業務

当課では、電気工作物の工事、維持、運用に関して法令遵守の観点から電気設備やその設備を取り扱う事業者の安全管理を行っています。主な事業としては、法令に基づく審査・検査と事業者からの手続き・相談対応になります。

法令に基づく審査・検査では、主に「電気事業法」、「電気工事士法」、「電気工事業法」に基づく届出や申請の審査および認定、立入検査による事業者への指導等を行っています。

また、事業者からの手続き・相談では、法令に基づくものから電気工事を行う際の技術的なものまで幅広く対応しています。

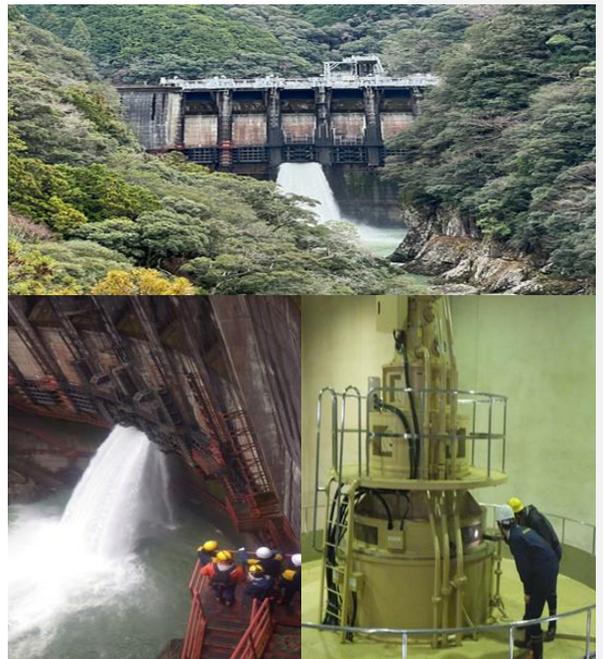
電力安全課の特徴・雰囲気

立入検査など出張の機会も多いため検査中の着眼点や相談対応に必要なとなる設備についての知識を高める事ができます。

また先輩や上司は気さくな方が多いので和気藹々とした環境で仕事もしやすく気に入っています。

今、仕事で頑張っていること

私は主に認定電気工事従事者認定証や電気主任技術者免状という、電気を取り扱う上で必要な資格の認定や交付を行っています。また、電気事業者から法令に基づいた技術的相談にも対応します。なかなか回答に困る機会も多いですが、専門書の内容や上司のアドバイスに基づき自分の言葉で説明や回答ができた時には、すごく達成感があります。



電力安全課について

当課では、発電所（原子力を除く）、送電線、配電線、変電所、工場、事業場等の電気工作物に係る安全を確保するため、立入検査、保安・事故情報の提供等を行っています。また、電気に関する国家資格等の審査業務、発電所の環境保全対策や再生可能エネルギー施設の安全を確保する業務を行っています。



通商部
国際事業課 地域
ブランド展開支援
室
令和3年入局（事
務系）

2025大阪・関西万博を
好機と捉えた、関西の
魅力的な地域ブランド
の高付加価値化および、
地域の自立的好循環
（地域ブランドエコシ
ステム）構築に向けた
支援を担当しています。



地域経済部
次世代産業・情報
政策課
令和2年入局（事
務系）

関西地域における中堅・
中小企業のデジタル化・
DX推進、サイバーセ
キュリティ対策支援を担
当しています。

今日は、地域ブランドPR
動画撮影のため、滋賀県
甲賀市「信楽焼」への外
勤日。
無事、到着しました！



到着後、撮影事業者・現地企業の方と一緒に「信
楽焼」の魅力が最大限伝わるようなシーンについ
て入念に打ち合わせを行います。

撮影シーンがまとまったので、地元の方御用達のお
店で早めの昼食を取ります。訪問を重ねることでい
つの間にかご当地グルメにも詳しくなりました！

午前中の打ち合わせを踏
まえ、実際の撮影開始！
目の前でプロの撮影が繰
り広げられ、現場に緊張
感が走ります。
@丸元製陶



撮影終了後、局に戻りメールチェック・撮影事業
者との振り返りを行い、次回以降の撮影に備えま
す。
撮影の合間に従業員さんとお話できるタイミン
グがあったので、貴重な生声を忘れないようメモ
に残しておきます。

一段落付いたところで、この日の業務終了。
業務後は、出張での疲れもあったので家に帰って
ゆっくりしたいと思います。コロナ禍も段々と落
ち着いてきたので、週末には同僚と飲み会を行っ
たりとコミュニケーションも取りやすい職場で
す！

登庁

自宅でテレワーク開始。まずはメールやTeams
チャットを確認し、対応します。その後、テレワ
ーク前日に計画した1日のタスク・スケジュールを
チェックし、優先順位を決めて効率よく業務を行
います。

午前

課内で月2～3回実施する
定例会議に参加します。
各担当の業務進捗状況の報
告や、課員の知識を共有し、
相互に高め合うため、様々
なテーマで勉強会を実施す
ることもあります。



お昼休憩

自宅でお昼ご飯を食べた後は、お昼寝タイムに入
ります。ON/OFFの切り替えを大事にしていま
す！

午後

DX推進中の企業とのヒアリング、新企画について課
内担当者とのディスカッション、他局担当者と意見
交換・・・と、会議をいくつか続けて実施します。
対面ではなくオンラインでも十分コミュニケーション
が取れるので、テレワーク中も安心して仕事がで
きます。

夕方

担当として必要な知識を増やすため、外部が主催
するオンラインセミナーに参加します。知見が広
がると、モチベーションも上がります。

退庁後

計画通りにタスクを完了し、定時で終了します。
業務後は筋トレやウォーキングなどの運動を欠か
さないようにします！
通勤時間がない分、プライベートの時間がたくさ
ん取れるので、家族や友人とご飯に行ったり、買
い物したり、料理を作ったり、趣味の時間に費や
したりと、かなり充実した1日が過ごせます。



地域経済部
地域経済課
イノベーション推進室
平成29年入局
(事務系)

中小企業・小規模事業者の皆様が抱える「人材」に関する課題解決のために、合同企業説明会や人材が定着するための研修・セミナー等を開催しています。



地域経済部
バイオ・医療機器
技術振興課
平成30年入局
(事務系)

創薬や再生医療に関連した「ライフサイエンスベンチャー」の成長支援と、次世代産業として注目される「バイオものづくり」の機運醸成を目指したイベントの企画・運営などを担当しています。

複数の事業が並行して進んでいるので、週の初めに班内会議で事業の進捗や一週間のスケジュールについて共有しています。



月曜

まずは、メールチェックとスケジュールの確認です。1週間の仕事の段取りをイメージして仕事に取り掛かります。翌日のヒアリングに向けて、インターネットやパンフレットを読み、ヒアリングの流れや質問項目を整理しています。

午前中に出張準備をして、午後から京都に企業訪問。この日は、副業・兼業人材活用に積極的に取り組んでいる企業から取組みのきっかけや課題、活用した成果などをお聞きすることができました。

火曜

ライフサイエンスベンチャーの社長にヒアリングです。大学の先生と意見交換することもあり、バイオ分野の知識や業界動向を情報収集します。研究現場に足を運ぶこともあり、現場の具体的な課題やニーズを掴めるように心がけています。

委託事業者から提案があったセミナーの企画内容について、班内打ち合わせ。講師やテーマ設定、広報について、より効果的なイベントになるようにアイデアを出し合います。

水曜

自週末のイベントに向け、上司との打ち合わせです。何でも相談しやすく、若手でもどんどんアイデアを出すことができます！



一日在宅勤務。午前中は火曜日のヒアリング結果のとりまとめ、午後からは委託事業者とセミナー開催についてオンライン打ち合わせをしました。



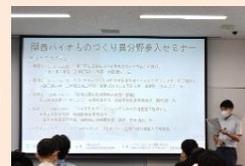
木曜

この日は、バイオ関連の展示会に参加です。首都圏の展示会に参加することもあり、他地域のバイオ関係者と新たに出会い、これをきっかけに地域を超えた連携ができないかを検討することもあります。

午後から他省庁主催の会議に出席。関係機関が実施している人材確保支援事業について意見交換をし、連携の可能性について考える機会となりました。この日は1時間年休を取得して、直帰しました！

金曜

いよいよイベント本番です！ イベント企画やチラシ作成に力を入れたことで満員御礼となり、大学と企業の共同研究に繋がりました。



コロナをきっかけにゴルフをはじめ、休日は友人や職場の先輩とラウンドをして息抜きをしています。最近、飛距離アップのために、ジムにも通いはじめて、本格的な趣味になりつつあります(笑)

休日

組織全体で「月1回の有給休暇の取得」が推奨されていて、土日と繋げることでゆっくりとリフレッシュできます。現在はコロナ禍で自粛中ですが、プチ旅行も気軽に行くこともあり、ワークライフバランスがとりやすい職場です。

幹部職員から知るキャリアプラン



近畿経済産業局では、経済産業省本省（東京）、他省庁の近畿ブロック機関、地方自治体などへの出向があります。様々な組織体験や、人との出会いを通じて、キャリアプランを描いていくことが可能です。



総務企画部 企画調査課 課長
平成5年入局・事務系

- H5年 入局
- H9年 出向（経済産業省）
- H12年 情報政策課 ※係長昇任
- H13年 サービス産業室
- H15年 育児休業
- H17年 調査課
- H20年 企画課
- H23年 消費経済課
- H25年 次世代産業課
- H26年 国際事業課 ※課長補佐昇任
- H29年 国際課
- H31年 中小企業政策調査課
- R2年 流通・サービス産業課 ※課長昇任
- R4年 企画調査課

係長

課長補佐

課長



これまでの経歴を振り返って

本省出向時には、法律改正・国会対応や他省庁との協議など地方局とは異なる業務を経験しました。専門的な知識も要求され、時間軸やクリアプロセスの違いに日々戸惑いながらも、上司や同僚など周囲の方々に恵まれ、密度の濃い出向期間を送ることができました。

本省業務を経験したことで、地方局の執行等業務に対する自身の意識が変わり、視野も広がったように思います。また、お互い立場や環境が変わった今でも当時と変わらず接してくれる大切な同僚・友人と出会えたことは、代えがたい私の貴重な財産です。

係員

キャリアステップ：出向経験について



産業部製造産業課 係長
平成23年入局・事務系

出向先での業務内容

私は福井県の高浜町役場に出向していました。高浜町は美しい海と山に囲まれた町で、夏になると海水浴客で賑わいます。自然が大好きな私にはぴったりの環境でした。役場では総合政策課という部署で、町の総合計画や戦略づくりをはじめ、地域振興政策にも携わりました。当局の業務領域を超え、自治体の多種多様な仕事に携われたことが大きな糧となりました。

中でも最も心に残ったのは、山間地域の移動対策として実施した、「地域主導によるバス事業」です。地域の方々と一緒に考え、官民協働で実現に至った経験が、今も大切な宝物です。



出向先での業務を通じて感じたこと 近畿経済産業局を外から見て

人口減少が地域に与える影響は複雑化しており、行政単独では対応が困難な状況になっています。有効な解決策として、民間企業と協業し、新たな技術やノウハウを積極的に取り入れることが考えられます。しかし、当時は単一の自治体で行う情報収集や、企業とのマッチングには高いハードルを感じていました。そんな時、当局が持つ情報の厚みや繋ぎの機能を頼りにしていました。こういった“現場力”は当局の財産であることを外から見て改めて気づくことができました。

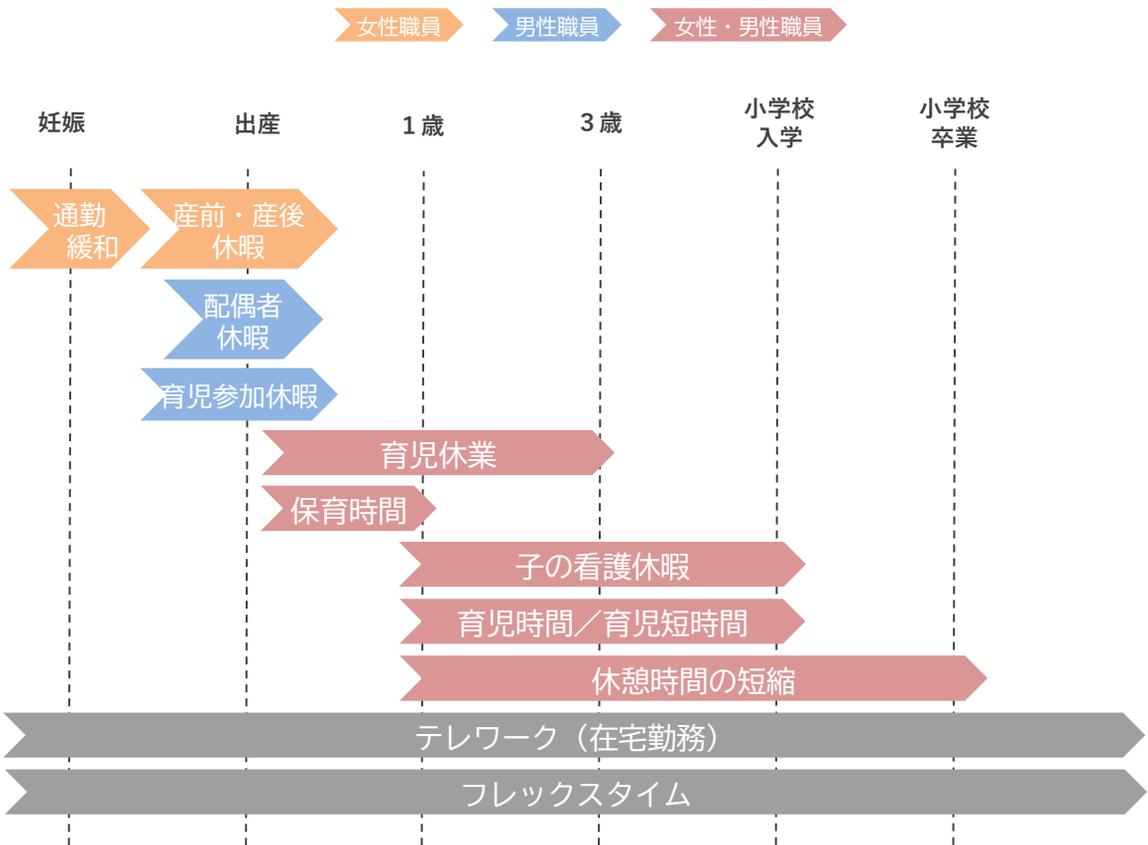
課題の本質を見極める広い視野

左記のバス事業では、移動という課題解決から住民の活力が生まれ、やがて地域の活性化に繋がることを目の当たりにしました。社会の好循環は経済の論理だけでは語れないということを身をもって体感し、これまでの視野の狭さを反省しました。現在、製造業の振興に取り組んでおり、業界団体や企業の方と関わる機会が多くありますが、経済的な視点を超えて、関係者の想いや社会全体の繋がりを意識し、広い視野で課題の本質を見極めることを大切にしています。

出向は、業務の経験値だけでなく、人の繋がりや人生観にも大きな影響を与えてくれます。

当局では、希望に応じて、出向のチャンスが豊富に用意されていることも魅力の一つだと思います。

仕事と育児の両立支援制度



フレックスタイム

総勤務時間は変えずに、日によって始業・終業時刻や1日の勤務時間を変更することができる制度です。さらに、育児や介護をしている職員はより柔軟に勤務時間を選択することができます。

テレワーク（在宅勤務）

職員1人1人がその実力を十分に発揮できる多様な働き方を実現しつつ、災害や感染症等の非常時の業務継続を可能とするため、テレワークの活用を推進しています。

育児休業

子どもの養育のため、子の3歳に達する日まで休業することができる制度です。2回に分割する等、柔軟な取得が可能です。また、男性の育児休業取得も推進しています。

子の看護休暇

小学校就学前の子がいる職員について、病気等にかかった子を看護するために1年間に5日（対象者が2人以上の場合は10日）勤務しないことができる制度です。

通勤緩和（女性のみ）

妊娠中の職員について、通勤に利用する交通機関の混雑が母体または胎児の健康保持に影響があるときは、1日1時間を超えない範囲で勤務しないことができます。

育児参加休暇（男性のみ）

妻が出産する場合で、その子または小学校就学の始期に達するまでの子（生まれた子の兄弟など）を養育する職員が、子の世話をするために5日まで勤務しないことができる制度です。

両立支援制度を利用した職員の声

voice 1



私には小学生と保育園児の二人の娘がいます。産休・育休の復帰後は、二回とも出張が多いポストでしたが、保育園のお迎えの時間には帰れるよう育児時間を取得させていただきながら、責任ある仕事も任せていただきました。

現在は週一、二回程度テレワークも活用し、業務の優先順位をつけ、効率良く働けるよう毎日工夫しています。

当局には、様々な支援制度に加え、自然に助け合える風土があります。一方育児中とはいえ、組織や自分のため、自身の成長は不可欠です。

「今が一番大変だけど、今が一番楽しい時期」この言葉を胸に、これからも周りへの感謝の気持ちを忘れず、子どもの成長の「育児」のみならず、自身の「育自」にも努力し、楽しんでいきたいです。

(環境リサイクル課 係長 平成19年入局・事務系)

voice 2

私は普段、広報業務に従事しながら、3歳児と1歳児の子育てをしています。

二人とも、男性職員の育児参加休暇と育児休業の制度を1ヶ月程度利用しました。特に下の子が生まれた際に、これまで夜のわずかな時間しか一緒に過ごせていなかった上の子と、密に時間を共有できたのが非常にありがたかったです。日々できることが増えていく我が子の成長を肌で感じる事ができた経験は、一生の宝物です。

他にも年次休暇や在宅勤務も利用しやすいので、集中的に業務をこなして、混雑しない時期・時間に子供と色んなところにおでかけできるのは嬉しいですね。

今しかできないことに全力に。子供も自分も成長できる環境に感謝です。

(総務課広報・情報システム室 係長 平成27年入局・事務系)



若手職員に聞いてみた



よくあるQ&A



Q

面接の雰囲気は？

質問も反応も穏やかでとても話しやすかった印象です。言葉に詰まっても待ってくれますし、しっかりと話を聞いてリアクションしてくださるので、無理に構えず自分の伝えたいことを自分の言葉で伝えると良いと思います！

Q

同期とは仲が良い？

男女問わず仲が良いです！同期全員が同じ庁舎内で働いているので、入局直後や先輩に聞きづらいときにお互い助け合うことができ、今でもとても頼りになります。プライベートで遊びに行くこともあります！



資源エネルギー環境課

Q

志望動機は？

大学の専攻がバイオ関連だったこともあり、関西の成長産業の1つである再生医療やバイオ分野の発展に携われることに魅力を感じました。また、大学の高度な研究をもっと社会で実用できたらいいなという思いから大学発ベンチャー支援にも興味がありました。

Q

大学ラスト1年の過ごし方は？

卒論研究の合間を縫って友人とご飯に行ったり旅行に行ったりと、残りの大学生活を楽しみました！地方の大学に通っていたので卒業後は距離が離れてしまう人が多く、気軽に会える内と思い大学時代に出会った人達と過ごす時間を大切にしていました。



地域経済課

Q

志望動機は？

中小企業やベンチャー企業の支援からエネルギー関連の業務、万博関連業務まで幅広い業務に携われることに魅力を感じたからです。また、企業訪問など様々な企業と関わる機会が多くあることにも非常に魅力を感じました。業務以外では説明会の雰囲気良かったことも志望した理由の一つです。

Q

年休の取りやすさは？

業務の状況にもよりますが、事前に休みを取りたい日を伝えれば、簡単に休みが取得できます。祝日と土日の休みに有給をくっつけることで4連休や5連休を作ったりと長期の休みを作る事も可能です！また、1時間だけ休みを取ってゆっくり出勤することや早く帰るなどの柔軟な休みの取り方もできます！



総務課



消費経済課

Q

同期との仲の良さは？

男女の垣根なくみんな仲良しです！お昼は、課室横のスペースや晴れの日には屋上で一緒にランチを食べたりしています。仕事上の悩みだけでなく、プライベートの事も相談できるのですごく助けられています♪

Q

説明会はどれくらい参加した？

説明会は、全部で4回ほど参加しました。仕事内容はもちろん職員の方々の雰囲気を知ったり、自分がココで働いていくイメージができるかどうかを意識して参加していました。そこまで気負いしすぎず、フラットな気持ちで参加してみるといいと思います。

Q

志望動機は？

近畿という地域が持つ魅力を発信するだけでなく、その魅力を支える根幹である地域経済や産業の発展に広く携わることができるという点は、近畿経済産業局ならではの魅力だと思います。そこに魅力を感じ、自分も局の一員として働きたいと思い志望しました。

Q

合格発表時の気持ちは？

二次試験の結果を、当日の朝みんなで黙って待つという凄く緊張感のある雰囲気でした。面接当日に記入するカードで、一次試験の試験地を書き間違えたため、僕の受験番号だけなかなか見つからず、焦ったのをよく覚えています。結果的に全員合格していることが分かったときは安心しましたが、最後まで油断は禁物ですね。



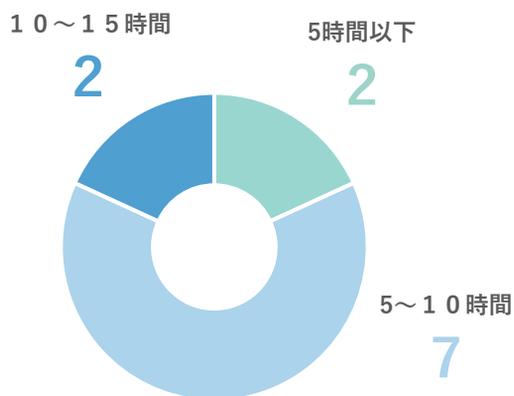
エネルギー対策課

若手職員へのアンケート調査

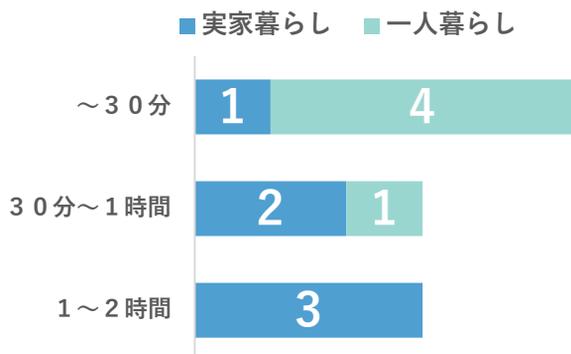
Q1 入局の決め手は？



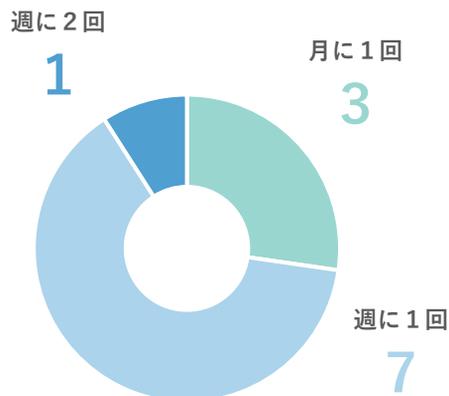
Q2 月の残業時間はどれくらい？



Q3 通勤時間は？ 実家or一人暮らし？



Q4 テレワークの頻度は？



研修制度

採用時に経済産業省や行政業務の基礎事項を学ぶ新人研修があります。その後は担当業務に必要な専門知識を習得するための政策分野別研修や、個人のスキルアップを目指す研修（語学・財務分析）、昇任後に実施される階層別研修などが用意されています。また、局オリジナルの研修や勉強会もあります。

オンライン開催のものも多いため、テレワーク勤務で参加することも可能です。



出向、転勤、異動について

異動については係員の時は1～2年程度で部署異動があるため、若手の内に様々な業務に携わることができます。そのため、自分のキャリアステップのイメージを若手の内に考えることができます。

勤務地は近畿経済産業局と神戸通商事務所の2箇所です。大半は近畿経済産業局での勤務となります。また、神戸通商事務所も三ノ宮に位置していますので、大きな転勤はほとんどありません。

出向については経済産業省本省や近畿圏内の他省庁、地方自治体への出向があります。異動・出向の意向については、年に一度人事に希望を伝える機会が設けられています。

あなたの力が
必要です!

肩の力を抜いて
楽しんで頑ってください!

たまには気分転換に
時間を使うのが
オススメです!

努力は分だけ
結果はついてくるので
自信を持って!!

やりたいことが
見つかる職場です☆

どんなときも
笑顔^を忘れずに☆



才能じゃなく、
継続する努力!

入ったプラットフォームも
② 見える職場です!

経産局しか♡
♡ 勝たん!!!

気楽に無理せず
頑張ってください!

体調管理も
主要科目!

不安なことも多いかと思いき
が、コツコツ準備しておけば、
大丈夫です!

経済産業省 近畿経済産業局

〒540-8535 大阪市中央区大手前1-5-44
連絡先／総務企画部総務課人事係

TEL.06-6966-6001



近畿経済産業局HPはこちらから
<https://www.kansai.meti.go.jp/>



近畿経済産業局Twitterはこちらから
https://twitter.com/meti_Kansai

